

# 医療的ケア児支援コーディネーターの体制強化

## 実態把握調査（令和元年度実施）

- 相談支援専門員（コーディネーター）が相談支援・サービス利用計画作成などで関わっている割合  
【在宅移行時・医療的ケアが必要になった時点】 **5.9%**  
【調査回答時】 **23.5%**
- 身近な地域にコーディネーターを育成・配置してほしい、と回答した保護者の割合 **44.1%**



**需給ギャップ**

## 令和元年度コーディネーター研修受講者へのアンケート（令和2年度実施）

- 医療的ケア児へのコーディネート等の関わり

あり 47% 約2~3件/人	なし 53% (理由) 自信がない、医ケア児以外で手一杯
-------------------	---------------------------------
- 医ケア児との関わりがある方が感じている課題
  - 困った時にスーパーバイズできる人からのアドバイスがない（57%）
  - 利用できる社会資源が少ない（42%）
- 行政に求めること
  - スーパーバイズできる人からのアドバイス（100%）
  - フォローアップ研修の実施（64%）

※ 今後の医療的ケア児への関与を希望している方は **100%**

## 令和3年度の取り組み

### ①医療的ケア児支援コーディネーター養成研修の実施

医療的ケア児の支援に携わることのできる相談支援専門員を増やすため、引き続き養成研修を実施

### ②医療的ケア児支援コーディネーターフォローアップ研修の実施

受講時からの制度改正等への対応及び知識のブラッシュアップを図るため、現任向け研修を実施

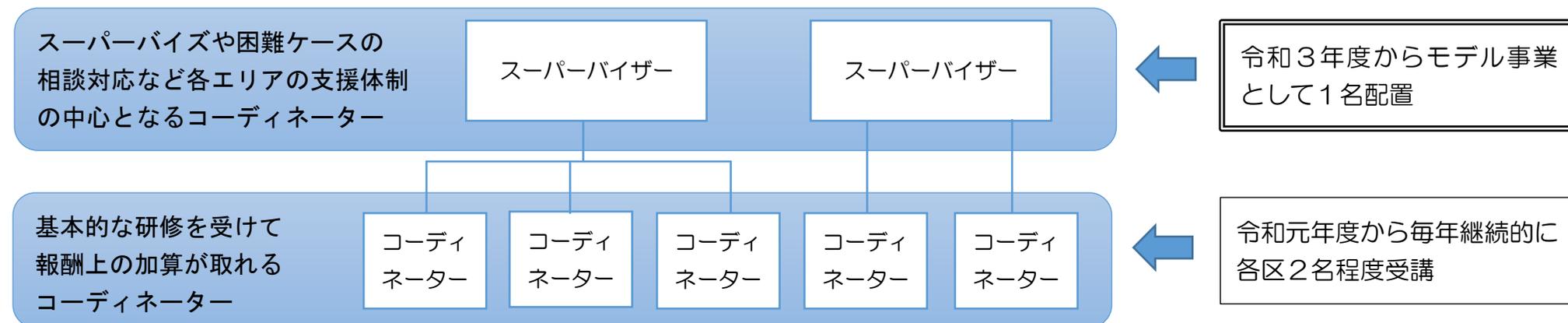
### ③医療的ケア児支援スーパーバイザーの配置

医療的ケア児コーディネーターに対してスーパーバイズを行うなど重層的な相談支援体制を構築



- ・愛知県と連携したコーディネーター配置状況の公表
- ・コーディネーターと各関係機関との円滑な連携に必要な連絡調整
- ・ウェブサイトを活用したコーディネーターの周知

《医療的ケア児コーディネーターによる重層的な相談支援イメージ》



- スーパーバイザーの主な役割**
- 各地域で活動するコーディネーターに対するスーパーバイズ
  - 困難ケースへの対応及びサービス利用計画の作成
  - 医療機関はじめ地域における各関係機関との連携促進
  - 地域におけるニーズの掘り起こし及び社会資源開発



- モデル事業実施による主な検証予定事項**
- 求められるスーパーバイズのニーズの量・質・内容など
  - スーパーバイザーに必要となるスキル・経験・研修内容
  - 各関係機関との円滑な連携方法及び必要となる行政のサポート内容
  - 専任業務マニュアルの作成その他課題洗い出しなど
- ⇒将来的なスーパーバイザーの必要配置数の算定に活用